

旭川彫刻フェスタ 2012

野外彫刻公開制作

6th

2012

7月30日(月)

▶ 8月19日(日)

制作会場

旭川市宮前通東
(障害福祉センターおびった南側緑地)

公開制作作家

渡辺 行夫 (小樽市在住)
荏沢 淳一 (札幌市在住)

開会式

8月4日(土) 午前9時30分～

閉会式

8月19日(日) 午前10時～

(作品引渡し式)

ワークショップ

日 時

2012年 8月4日(土)
午前10時～午後3時

会 場

公開制作会場に同じ

主催

旭川彫刻フェスタ実行委員会

問合せ

旭川彫刻フェスタ実行委員会事務局

旭川市4条通9丁目旭川北洋ビル

北海道新聞旭川支社事業担当

☎ 0166・21・2555

旭川市彫刻美術館事務所

旭川市神楽3条6丁目1番33号

(神楽市民交流センター横)

☎ 0166・69・5858

ASAHIKAWA
SCULPTURE
F E S T A

旭川彫刻 フェスタ

2012

旭川は街なかに野外彫刻が置かれ、彫刻専門の美術館や彫刻賞を持つ特長ある街です。

旭川彫刻フェスタ実行委員会では、彫刻のある街づくりを推進し、市民と彫刻の関係をより緊密なものにしたいとの願いから、さまざまな参加型事業を行ってきました。

隔年実施の野外彫刻公開制作は今年で6回目となり、今回は石を素材として2人の作家を迎えます。

日ごろは目にすることの少ない彫刻家の制作風景を、ぜひこの機会にご高覧ください。

野外彫刻公開制作

石を主な素材とした、彫刻の公開制作を行います。

期間中は制作風景をいつでもご自由にご覧いただくことができます。

期 間 2012年 7月30日(月)～8月19日(日)

開会式 8月4日(土) 午前9時30分～

閉会式(作品引渡し式) 8月19日(日) 午前10時～

会 場 旭川市宮前通東

(障害福祉センターおびった南側緑地)

制作者 渡辺 行夫

葦沢 淳一



渡辺 行夫 WATANABE Ikuro

1950年紋別市生まれ。野外彫刻展、グループ展を中心に発表。主な受賞に第6回本郷新賞。野外彫刻展「ハルカヤマ芸術要塞2011」代表。小樽市在住。

主な作品収蔵

美ヶ原高原美術館「モグラ道の化石」

洞爺湖ぐるっと彫刻公園「風待ち」

紋別流氷公園「四角い波」

中山峠「風紋の標」

北海道療育園「風の庵」

ワークショップ

一生に一度？石彫体験！

日 時 2012年 8月4日(土)

午前10時～午後3時

会 場 公開制作会場に同じ

講 師 渡辺 行夫、葦沢 淳一

寺田 栄、山谷 圭司、長澤 裕子、藤井 忠行

人 数 30人

対 象 どなたでも(小学校3年生以下は保護者同伴)

参加料 1人500円(材料費、保険料)

申込詳細 北海道新聞紙上でご案内します



葦沢 淳一 NIRASAWA Junichi

1958年富良野市生まれ。全道展、グループ展を中心に作品を発表。2008年より全道展会員。札幌市を拠点に制作を続けている。

主な作品収蔵

剣淵町桜丘公園

札幌市立幌北小学校

ウィナーズオフロードパーク(モトクロスコース/札幌市駒園)

※ 荒天の場合は中止します

第1回(2000年)～第5回(2008年)までの彫刻フェスタ作品設置場所

第1回	寺田 栄 「風景」	上川総合振興局
	藤井 忠行 「連なるノチウ」	北海道新聞旭川印刷工場
	山谷 圭司 「塞の石組み」	旭町ポケットパーク
第2回	山谷 圭司 「三つの柱二つの門一つの場」	忠別橋公園
	UNIT 02 「はじまりの舟」	忠別橋公園
	藤井 忠行(制作責任)	
	野原 典雄	
	末武 英一	
	佐藤 佳人	
	堀川 真	
第3回	伊藤 隆弘 「風紋」	忠別橋公園
	杉崎 正則 「神話ー2004ー」	忠別橋公園
第4回	川上 りえ 「Feel the Wind」	忠別橋公園
	細井 篤 「ほほえみたんぼぼ」	忠別橋公園
第5回	長澤 裕子 「カゼノコエヲキケ」	旭川空港
	森川 亮輔 「空域No.2」	旭川市大雪クリスタルホール

公開制作・ワークショップ 会場案内

